

菊川市の元気・魅力を発信する情報誌

Vol. 300

広報菊川 8

Kikugawa City Public Relations Magazine

August 2022

おととと!あと少し!

特集

- ・広報菊川300号
- ・気軽に使って毎日生き生き

Topics

- ・令和5年度 幼稚園・保育園・認定こども園などの入園受付

新型コロナウイルス感染症に関する市の対応についての最新情報は、市ホームページでお知らせしています。



菊川市の元気・魅力を発信する情報誌

祝 広報菊川 300号

Kikugawa City Public Relations Magazine

平成17年1月の菊川市誕生に合わせて、広報菊川は創刊されました。それから18年と6カ月、途切れることなく市的话题を市民の皆さんにお届けし、ようやく300号の節目に到達することができました。インターネットの発達やSNSの普及により、情報が気軽に手に入るようになりましたが、広報紙は市民と行政をつなぐ役割を担う大切な物です。今回の特集では、広報菊川300号までのあゆみを振り返ります。

問い合わせ 営業戦略課営業広報係 ☎35-0924

歴代記念号

—200号(平成26年4月)—



市制10周年記念の節目に200号を達成！この号から紙面構成を全面リニューアルし、24ページで月1回発行になりました。タイトルが現在の「広報菊川」になったのもこの号から。表紙を飾ったのは、公募で名前が決まったばかりの「きくのん」でした。

—100号(平成21年9月お知らせ)—



市制5周年を迎える年に100号を達成！この頃は月に2回発行していた、100号は「お知らせ号」でした。表紙は、菊川市と同じ日に生まれた松下航太郎さんと廣澤春奈さん。2人には10年後の15周年記念特集にも登場してもらいました。

—創刊号(平成17年2月)—



記念すべき第1号！合併直後で慌ただしかったからか、6ページしかありません。表紙はもちろん菊川市の誕生です。この時の「きくがわ」の題字は、下本所の佐々木和仙さんが書いたもので、平成19年1月の42号まで使用されました。

取材(随時)



市内のイベントや掲載記事に関係する人の所などへ行き、写真を撮ったり、話を聞いたりします。雰囲気や伝わるように色々な角度から撮影します。

企画会議(発行日の1カ月前)



毎月1回、次月の広報紙に載せる記事を決める打合せを行っています。各課からの掲載依頼や、市として伝えたい内容などを整理して、紙面構成を作成します。

広報菊川ができるまで



広報菊川は、営業戦略課の職員が企画・取材・編集・校正を自分たちで行っています。ここでは広報菊川ができるまでの工程を紹介します。

ー156号(平成24年3月)ー

この号の表紙写真が、静岡県広報コンクールの「一枚写真部門」で最優秀賞を受賞しました。広報紙を手にとってもらえるよう、顔となる表紙の写真は毎回こだわって撮影し、最高の1枚を厳選しています。



全国広報コンクールで1席を受賞した広報紙。地域医療の担い手である菊川市立総合病院の実情を16ページの大ボリュームで特集しました。

ー90号(平成21年3月)ー



いつでもどこでも読めます！ 電子版広報菊川のご案内

広報菊川は、下記のサイトで電子版も公開しています。手元に広報紙がなくても、パソコンやスマートフォンから読むことができるので、ぜひご活用ください。

最新の広報紙や過去の広報紙の現物が欲しい人は、営業戦略課までご連絡ください。※一部ご用意できない号もあります。



▲マチイロ



▲マイ広報紙



▲しずおか
イーブックス



「菊川の子育て力」をテーマに、子育て世代の市民やそれを支える人たちを徹底取材しました。この号も全国広報コンクールで1席を受賞しました。

ー129号(平成22年12月)ー



これからも市民の皆さんと共に

広報紙は手に取って、読んでもらえなければ「ただの紙」です。ですが、市民の皆さんが広報紙を読んで情報を得たり、何かに気づいたりしてもらえたら、皆さんと行政をつなぐ役割が果たせたのではと思います。これからも、さまざまな活動取材して、情報が伝わる紙面を作っていきたいと思ひます。そして、皆さんに親しみを持って読んでもらえる広報紙を目指していきます。



菊川市政15周年を記念して、市の15年間の歩みを組み写真と年表で振り返りました。また、裏表紙では1年間をとおして15周年記念事業を紹介しました。

ー269号(令和2年1月)ー



納品(発行日前日)



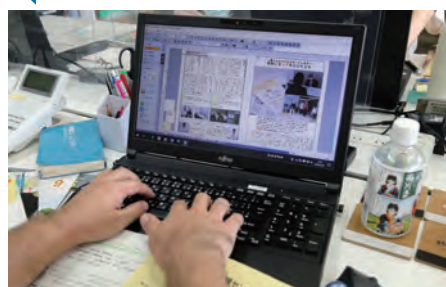
校了から6日後に印刷製本が完了した広報紙が納品されます。落丁がないか、部数がそろっているかを検査します。

校正(発行日の1週間前)



完成した原稿を印刷し、誤字脱字がないか内容に誤りがないか担当課と広報担当で確認します。修正がなくなったら、印刷業者へデータを送付し、校了です。

編集(発行日の2週間前まで)



各課からの原稿や取材して集めた情報・資料を元に、パソコン上で紙面を作成します。現在は24ページを3人で分担して作成しています。

特集

～高齢者の元気をサポートします～ 気軽に使って毎日生き生き



1



2



3



4

1 地域包括支援センターけやき窓口 2 買い物バス(下平川) 3 地域サロン(下本所掘り所) 4 私のこれからノート

「健康で元気に暮らしたい」これは誰もが願っていることだと思います。市民の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、市では住民や福祉事業者、医療機関、行政などが連携し、ネットワークを構築するとともに、さまざまな事業に取り組んでいます。今回の特集では、高齢者の皆さんが安心して暮らすことができるための、市の取り組みについて紹介します。気軽に利用して、毎日生き生きと、自分らしく年を重ねていきましょう。

問い合わせ 長寿介護課包括支援係(プラザけやき内 ☎37-1120)

高齢者を支える取り組み

市では、医療、介護、介護予防、住まいおよび自立した日常生活の支援が、一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築や、今後ますます進む高齢化と多様化する高齢者のニーズに対応するための取り組みを行っています。支援を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で暮らし続けるためには、総合的に高齢者の暮らしを支えることができるよう、これまでであった介護保険サービスだけでなく、地域住民が主体となる助け合い・見守りの活動も重要になってきます。

今回は、高齢者を支える市の取り組みの中から3つの事業を紹介します。1つ目は、今年度増設された高齢者相談窓口の「地域包括支援センター」について、2つ目は、高齢者の「困った」をキャッチし地域での助け合い活動を支援している「生活支援コーディネート」について、3つ目は、自分らしく年を重ね、人生を見つめ直すきっかけを作る「菊川市版人生会議ノート 私のこれからノート」についてです。

これからも健康で生き生きと自分らしく年を重ねていくために、これらを気軽に活用してみてください。

地域包括支援センター

気軽に相談できる高齢者相談窓口

地域包括支援センターは、介護に関する悩みや生活上の心配ごとなど、高齢者に関する相談を総合的に受け付ける相談窓口です。

市の地域包括支援センターの窓口は、菊川地域を担当するプラザけやき内の「けやき窓口」と、小笠地域を担当する菊川市家庭医療センター内の「あかつち窓口」の2カ所があります。

小笠地域の「あかつち窓口」は、昨年度まで地域包括支援センターの補助窓口である「高齢者総合相談センター」和松会（ブランチ）として運営していましたが、今年度4月1日から機能の充実を図り、現在の体制となりました。

地域包括支援センターの取り組み

地域包括支援センターには、主に4つの機能があります。1つ目が、高齢者に関する相談を訪問・来所・電話などで受けて支援を行う「総合相談支援事業」。2つ目が、虐待や消費者被害などから高齢者の権利を護る「権利擁護事業」。3つ目が、介護保険で要支援の認定を受けた人や

介護が必要となるおそれの高い人に、介護予防サービスが利用できるような介護予防プランなどの作成を行う「介護予防ケアマネジメント事業」。4つ目が、ケアマネジャーに対し、助言やネットワークづくりを支援する「包括的・継続的ケアマネジメント支援事業」です。これら4つの業務を一体的に行うことで、高齢者の皆さんの生活を支えます。昨年度まで小笠地区の窓口であった「ブランチ」はこれらの業務のうち総合相談支援業務の補助を行う窓口でしたが、今年度からは「あかつち窓口」として4つの業務すべてを実施できるようになり、相談体制が充実しました。

もっと身近でもっと頼れる窓口

窓口を増設したことで、皆さんにより近い距離から支援ができるようになりました。

地域で暮らす皆さんがいつでも住み慣れた地域で生活できるよう介護、福祉、健康、医療など様々な面から総合的に支援します。介護予防、介護保険に関することなど、相談や困りごとがあれば状況に合わせて自宅へ訪問も行いますので、気軽に問い合わせください。

あかつち窓口

- 受付日時** 平日 午前8時15分～午後5時
 - 場 所** 菊川市家庭医療センター内(赤土1055-1)
 - 担当地域** 小笠地域(平川、嶺田、小笠南、小笠東地区)
 - 電話番号** 73-1818
- ※相談するスペースが限られているため、来所する際は事前に連絡をお願いします。



けやき窓口

- 受付日時** 平日 午前8時15分～午後5時
※水曜日は午後7時まで
- 場 所** プラザけやき 1階 長寿介護課窓口(半済1865)
- 担当地域** 菊川地域(西方、町部、加茂、内田、横地、六郷、河城地区)
- 電話番号** 37-1120



interview



長寿介護課
(あかつち窓口)
山本洋美 主任主査

4月から、家庭医療センター内の「ブランチ」は「あかつち窓口」としてスタートしました。直営の地域包括支援センター窓口となったことで、職員の数と職種が増え、これまでは対応できなかった業務に対応できるようになりました。市民の皆さんには、これまで通り気軽に窓口相談に来てもらえたらと思います。困った時に、自分らしく生活できるようにサポートしていきます。

interview



長寿介護課
落合要平 課長

今年度から地域包括支援センターは新しい体制になりました。小笠地域の窓口機能が充実し、直接市民の皆さんの支援に取り組めるように変わりました。けやき窓口とあかつち窓口の2つの窓口が、市として一体的に機能するよう、双方の窓口の連携を図り、地域包括支援センターの機能や介護予防の取り組みを強化していきます。場所はこれまでと同じ場所ですので、ぜひ、気軽に足を運んでください。

困ったことがあったら、
気軽に相談してください♪

生活支援コーディネーター

地域での助け合い活動を支援

生活支援コーディネーターは、誰もが住み慣れた地域で生活していくために、地域の力と困りごとをつなぐ役割をしています。市では、市社会福祉協議会に委託し、平成29年4月から中学校区ごとに3人の生活支援コーディネーターを配置して活動しています。地域の居場所などに出向いて地域の人の意見を聞き取り、それを解決するための方法を地域の皆さんや市内のボランティア団体などと一緒に考えていきます。

たとえば、買い物に行くのが不便という悩みには、地域の人と共に買い物バスの実施を検討し、支援を行いました。また、地域の居場所作りを行っている人とも連携して、活動の充実を図っています。



生活支援コーディネーター
上田唯乃さん(左)、落合昌子さん(中央)、
山田奈津子さん(右)

report

コーディネーターの取り組み

●地域資源のコーディネート ＜買い物バス＞

下平川の奥の谷地区にある協和会館には、毎月1回、ボランティアが運転する「買い物バス」がやってきます。自分だけでは遠くへ買い物に行けない、高齢者の1人暮らし世帯と高齢夫婦世帯の人を対象に、無料で市内のお店に連れて行ってくれる地域活動です。

この日は、菊川駅北側のショッピングモールに向かい、利用者は薬局やホームセンター、スーパーマーケットでたっぷりと買い物を楽しみました。

買い物バスを実施している杉本蓮修さんは、「以前から買い物バスの要望は多くありましたが、人員や車両の確保の点で実現が難しかったです。そんな時、コーディネーターさんとの懇談の場があり、社協さんと和松会さんが協力してくれたおかげで実現できました。皆さんに喜んでもらえてうれしく思います」と話しました。



協和会館館長
杉本蓮修さん

●地域の居場所で情報収集 ＜下本所^よ掘り所＞

下本所掘り所は、横山定雄さんが平成27年の5月から始めた地域サロンです。65歳以上の高齢者を対象に毎月27日に下本所公民館で開催しています。

福祉有償車両の運転手などをやっていた横山さん。東日本大震災のあと、地域の居場所作りの大切さを実感し、自分でサロンを立ちあげました。

利用者に楽しんでもらおうと、市の出前行政講座を活用したり、社会福祉協議会の職員を講師に招いたり、毎月内容を変えています。



－ 利用者の声 －

車が運転できなくても遠くへ連れて行ってもらえるのがうれしい

いろいろなお店に行けるので毎月楽しみにしています



薬の効能などを店員さんに聞きながら買うことができて安心です

1人では運べない重い物を運んでもらえるので、助かっています



この日は、社会福祉協議会の職員が「ながら体操」「脳トレ」「すごろくゲーム」「ビンゴゲーム」を紹介。中でもすごろくゲームは、2チームに分かれてサイコロを振り、マスに書かれているミニゲームをして大盛り上がりでした。

利用者からは、「毎月夫婦で来るのを楽しみにしています」「みんなの顔が見れてお話ができて楽しい」「毎回違うゲームをやって面白い」と好評です。横山さんは、「高齢者の元気づくりが一番です。自分も元気だから、それを分けてあげたいです。自分もおっくうになる時もありますが、楽しみにしている人がいるのにその楽しみを取ったら良くないと思い、続けてきました」と活動への思いを話しました。



下本所掘り所
横山定雄さん

私のこれからノート

最期まで自分らしく

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、市では、医療や介護の専門職とともに検討し、「心安らかに 最期までその人らしく 過ごすことができる」を市の目指す姿としました。

「自分らしく」生活するためには、自分のこれまでの生き方を振り返ることや、自分の考えを大切な人と話し合っておくことがとても大切です。厚生労働省は、およそ7割の人が、病気や突然の事故に見舞われたとき、どのような医療やケアを望んでいるか、自分で考えられなくなる、または周囲の人に伝えられなくなる、と示しています。

大切にしていることや想い、どのような医療やケアを望んでいるかについて、自ら考えたり、信頼する人や大切な人たちと話し合ったりすることを「人生会議」と言います。

市では、大切な人と話し合うひとつのきっかけとなるよう、菊川市版人生会議ノート「私のこれからノート」を作成しました。最期まで自分らしく過ごすために、大切な人と「私のこれから」について、話し合ってみてください。

「私のこれからノート」に関することは、長寿介護課高齢者福祉係（☎37-11254）まで問い合わせください。

私のこれからノートを書いてみました



加藤紀代子さん
(青葉台一丁目)

「私のこれからノート」を書いてみて、一番良かったと思うのは、3ページ目の自分の人生を振り返るページです。自分がどう生きてきたのかを書いてみると、自分が大事にしてきたことや、大切にしてきた価値観が見えてきました。どんな価値観が今に生きているのか見つめ直したり、気づいたりするきっかけになりました。また、それまで忘れていた、今はもう付き合いのない人のことを思い出し、「あの時の、あの人の、あの一言が、今の自分に生きている」と気づくことができました。このノートには自分を見つめ直すヒントがたくさんあります。「自分のこれからの生き方を見直すツール」として活用してほしいです。

自分が使ったことがあって、相手も使ったことがあると「これからを一緒に考えるためのツール」にもなります。お互いにノートを使うことで、話しにくいことも書いて伝えることができます。

自分が使ったことがあって、相手も使ったことがあると「これからを一緒に考えるためのツール」にもなります。お互いにノートを使うことで、話しにくいことも書いて伝えることができます。

はじめから全部は書かなくてもいいので、書けるところから少しずつ書いてみるのも良いと思います。身近な人と会話しながらぜひ活用してみたいかがででしょうか。



▲私のこれからノートの表紙。市が目指す姿を達成するためのキーワード「きくがわ あ・い・う・え・お」が大きく書かれています。

interview



家庭医療センター長
(あかつクリニック)
松田真和 医師

作成に携わった人の思い

人生会議ノートは、市民の人がどんな時も自分らしく生きていくために、これからのことを考える、その手助けをするノートです。

「人生会議」と聞くと「人生の最期について考える」とか少し重い印象になるので、菊川市版では「私のこれからノート」という名前にしました。

これからの人生を自分らしく過ごすためにはどうするのかを考えるツールなので、高齢者だけでなく、それぞれの世代で取り組む意味があると思います。

30代は死生観を考えるきっかけに、50歳を過ぎてくると、病気になったりして健康状態が絶好調とは言えない体でどう過ごしていくか、そういったことを考えるようになります。後期高齢者になると、自分の人生を振り返り、最期まで自分らしく生きることを見つめ直すきっかけになります。

私のこれからノートは1人で書くだけでなく、書いた後に家族や大切な人、自分のことを知っておいてほしい人と一緒に話し合ってみることが大切です。

10月3日(月)から受け付けを開始します

令和5年度幼稚園・保育園・ 認定こども園などの入園受付

幼稚園・保育園・認定こども園などの入園手続きについてお知らせします。

問い合わせ こども政策課幼保こども園係(プラザけやき内☎37-1131)



●募集概要

対象施設	幼稚園 [1号認定、教育認定]	認定こども園(幼稚園部分) [1号認定、教育認定]	保育園・ 認定こども園(保育園部分) [2・3号認定、保育認定]	小規模保育事業所 [3号認定、保育認定]
対象年齢	平成29年4月2日 ～令和2年4月1日生まれ の子ども	平成29年4月2日 ～令和2年4月1日生まれ の子ども ※園によっては、満3歳到 達時から入園できる場 合もあります。	0歳児 (おおむね生後6カ月から) ～小学校就学前の子ども	0歳児 (おおむね生後6カ月から) ～満3歳未満の子ども
入園基準	菊川市に住所があること	各園により異なります	家庭状況により、保育が必要であること	
受付期間	10月3日(月)～14日(金) ※私立の認定こども園(幼稚園部分)は、直接園に問い合わせください。			
受付場所	小笠北幼稚園 こども政策課	公立:おおぞら認定こども園 こども政策課 私立:各園	こども政策課	
申請時に 必要なもの	申込書類一式、マイナンバーが分かるもの(父・母・申請児童分)、顔写真付き身分証明書 ※マイナンバーカードの取得に時間を要し、受付期間に間に合わない場合やご用意できない場合には、 代替え書類での対応が可能です。詳細は、こども政策課に問い合わせください。			
申込書類の 入手先	申込書類は9月1日(木)以降、受付場所ですぐに入手してください。 ※私立の認定こども園(幼稚園部分)は、各園で配布しています。(入手時期は各園で異なります。)			
問い合わせ先	小笠北幼稚園(☎73-2004) こども政策課 (プラザけやき内☎37-1131)	各園(下記一覧参照) こども政策課 (プラザけやき内☎37-1131)	こども政策課(プラザけやき内☎37-1131)	

※1号認定(教育標準時間認定)…満3歳児から小学校就学前までの子どもで、幼稚園などでの教育を希望する子ども
2号認定(満3歳以上・保育認定)…満3歳児から小学校就学前までの子どもで、保育園などでの保育を希望する子ども
3号認定(満3歳未満・保育認定)…満3歳児未満の子どもで、保育園などでの保育を必要とする子ども

●令和5年度市内幼稚園・保育園・認定こども園・小規模保育事業所一覧

幼稚園	私立・公立保育園	認定こども園
【公立幼稚園】 ・小笠北幼稚園(☎73-2004)	【私立保育園】 ・菊川保育園(☎35-2562) ・横地保育園(☎36-3318) ・河城保育園(☎36-4667) ・ひかり保育園(☎73-2471) 【公立保育園】 ・牧之原保育園(☎0548-27-2223)	【私立認定こども園】 ・認定こども園西方こども園(☎36-4133) ・認定こども園堀之内幼稚園(☎35-2504) ・認定こども園愛育保育園(☎28-8311) ・認定こども園菊川中央こども園(☎35-2493) ・認定こども園双葉こども園(☎36-5031) ・認定こども園ひがしこども園(☎73-5312) ・認定こども園みなみこども園(☎73-4360) 【公立認定こども園】 ・おおぞら認定こども園(☎35-2323)





●入園手続きの説明会を開催します

市内保育園・認定こども園(保育園部分)・小規模保育事業所への入園を希望する保護者を対象に、入園手続きの説明会を開催します。

※説明会への参加が入園決定に影響することはありません。また、説明会は人数に限りがありますので保護者1人での参加をお願いします。

日時 9月1日(木)、2日(金)、5日(月)
各日午後3時～4時

会場 プラザけやき2階 検診ホール

定員 各日15人 ※市内在住者優先

託児 会場 プラザけやき2階 乳幼児健診室

対象 満1歳児以上※市内在住者

定員 各日6人 ※1世帯1人のみ可能 ※先着順

申込期限 8月30日(火)

申込方法 下記へ電話で申し込み

申・問 こども政策課幼保こども園係
(プラザけやき内☎37-1131)

●市外の私立幼稚園(新制度未移行幼稚園)に就園する子どもの家庭へ

市外の新制度未移行幼稚園などに就園し、幼児教育・保育の無償化(月額2万5,700円の上限)の適用を受ける場合は、「子育てのための施設等利用給付認定」の申請が必要となります。詳細は、こども政策課に問い合わせください。

●認可外保育施設などを利用する子どもの家庭へ

認可外保育施設などを利用し、幼児教育・保育の無償化(月額3万7,000円の上限)の適用を受ける場合は、市から保育の必要性の認定を受ける必要があります。

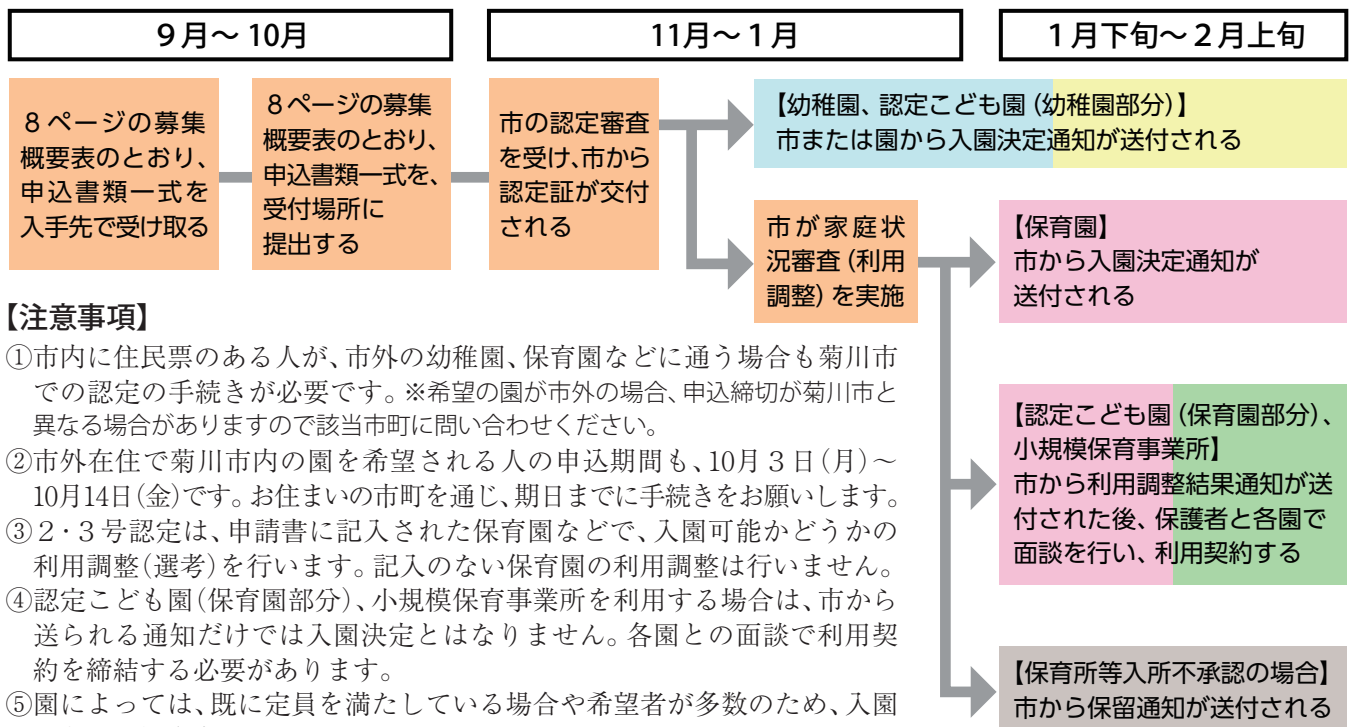
※認可外保育施設に加え、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業が対象となります。

※0～2歳児クラスを利用する子どもは、住民税非課税世帯のみ幼児教育・保育無償化(月額4万2,000円の上限)の対象となります。

※詳細は、こども政策課に問い合わせください。



●令和5年度幼稚園・保育園・認定こども園などへの入園手続きの流れ



【注意事項】

- ①市内に住民票のある人が、市外の幼稚園、保育園などに通う場合も菊川市での認定の手続きが必要です。※希望の園が市外の場合、申込締切が菊川市と異なる場合がありますので該当市町に問い合わせください。
- ②市外在住で菊川市内の園を希望される人の申込期間も、10月3日(月)～10月14日(金)です。お住まいの市町を通じ、期日までに手続きをお願いします。
- ③2・3号認定は、申請書に記入された保育園などで、入園可能かどうかの利用調整(選考)を行います。記入のない保育園の利用調整は行いません。
- ④認定こども園(保育園部分)、小規模保育事業所を利用する場合は、市から送られる通知だけでは入園決定とはなりません。各園との面談で利用契約を締結する必要があります。
- ⑤園によっては、既に定員を満たしている場合や希望者が多数のため、入園できない場合もあります。
- ⑥自営業や農業などを営む人は、就労証明書に就労状況が確認できる書類(確定申告書1表・2表の写しなど)の添付が必要です。
※証明が必要となる人の氏名が確認できるページの写しが必要です。なお、書類の確認ができない場合、給与証明書の提出をお願いする場合があります。

65歳からの内田健やか教室の参加者を募集します

日時 10月7日(金)～令和5年3月3日(金)※全10回開催
午後1時30分～3時
会場 内田地区センター
内容 準備運動、菊川いきいき体操、脳トレ、健口体操
定員 15人※先着順 **参加費** 無料
申込方法 下記へ電話で申し込み
申・問 長寿介護課高齢者福祉係
(プラザけやき内☎37-1254)

相談
Consult

シニアのための出張お仕事相談会を開催します

日時 10月13日(木)
午前10時～午後3時
会場 菊川文庫2階多目的会議室
対象 市内在住で再就職・転職を希望している60歳以上の人
内容 しずおかジョブステーションとシルバー人材センターの担当者が、転職・再就職の相談に対応します。
定員 最大4人(完全予約制)
※先着順 ※相談時間1人1時間程度
申込方法 下記へ電話かホームページ(右記)の申込フォームから申し込み
申・問 しずおかジョブステーション
(☎053-454-2523)

その他
others information文化財を巡って集めよう
どきどきスタンプラリーを開催

市内の文化財・文化施設を周り、3つのスタンプを集めると景品付きのガチャを引くことができます。
開催期間 10月2日(日)まで
対象施設 埋蔵文化財センターどきどき、代官屋敷資料館、中央公民館1階展示室、小菊荘
※ガチャは埋蔵文化財センターと代官屋敷資料館に設置
参加方法 対象施設で参加用紙をもらい、施設を巡る
問 社会教育課文化振興係(市埋蔵文化財センターどきどき内☎73-1137)

保健・福祉
health and welfare

誰でも参加できる地域の居場所「またきてカフェ」を開催

●またきてカフェ『和』
日時 9月8日(木)
午後1時30分～3時
会場 小笠南地区コミュニティセンター
内容 100才まで脳いきいき大人の寺子屋！
定員 15人※先着順 **参加費** 無料
申込期限 9月6日(火)
申込方法 下記へ電話で申し込み
申・問 松秀園(☎63-1100)
●またきてカフェ『報恩寺』
日時 9月14日(水)
午後1時30分～3時
会場 報恩寺(堀之内1219)
内容 法話・三味線披露
定員 30人※先着順 **参加費** 無料
申込方法 下記へ電話で申し込み
※送迎が必要な人は下記へ連絡ください。
※体調不良の人は参加を控えてください。
申・問 喜久の園(☎37-1231)

令和4年度栄養セミナーの参加者を募集します

開催日・内容 講話と調理実習

開催日	内容
10月14日(金)	お手軽朝食メニュー
10月26日(水)	だしを使ったうす味料理
11月16日(水)	乳製品を使った料理
12月22日(木)	一汁三菜メニュー～和食を見直そう！～
1月13日(金)	栄養満点スタミナ料理
1月25日(水)	内臓脂肪つきりメニュー
2月8日(水)	1日に必要な野菜量の半分が摂れるメニュー
3月10日(金)	おやつづくり

時間 各日午前9時30分～正午
会場 プラザけやき2階栄養指導室
定員 15人※先着順
参加費 1回200円(毎回集金)
申込期限 9月29日(木)
申込方法 下記へ直接、または電話で申し込み
※初めて参加する人、全日程参加できる人を優先します。
※詳細は、下記へ問い合わせください。
申・問 健康づくり課成人保健係
(プラザけやき内☎37-1112)

募集
invite information

第9回ふじのくに健康づくりポスター・標語コンクール募集

テーマ ①運動・身体活動 ②食育
応募資格 県内の小中高生、特別支援学校の小中学部・高等部に在籍する児童・生徒
申込期限 8月26日(金)
申込方法 応募方法などの詳細は、しずおか健康長寿財団のホームページ専用サイト(右記)をご覧ください。
申・問 (公財)しずおか健康長寿財団(しずおか健康いきいきフォーラム21事務局 ☎054-253-4221)

東海アクシス看護専門学校
次年度入学生募集(社会人入学試験)

募集人数 看護学科(修業年限3年)若干名
対象 大学・短期大学卒業(見込みを含む)高卒既卒以上の人
試験日 学科試験・適性検査 10月14日(金)、面接試験 10月21日(金)
受験会場 東海アクシス看護専門学校
出願期間 9月6日(火)～26日(月)
※26日(月)午後5時15分必着
願書請求方法 東海アクシス看護専門学校窓口で配付しています。郵送を希望する人は、ホームページ(右記)に請求方法の記載がありますのでご確認ください。
※日程や実施方法に変更がある場合は、ホームページでお知らせします。
申・問 東海アクシス看護専門学校
総務課入試担当(〒437-0033 袋井市上田町267-30 ☎0538-43-8111)

日本語教室で活躍する人材を募集します

地域に住む外国人向けの日本語教室で活躍してくれる人材(日本語指導者、母語支援者、学習支援者)を募集します。
※申込方法などの詳細は、県多文化共生課ホームページ(右記)をご覧ください。
申・問 静岡県多文化共生課(☎054-221-3316、E-mail tabunka@pref.shizuoka.lg.jp)

※は健康マイレージボーナスポイント対象事業です。

コンビニなどで新型コロナワクチン接種証明書が取得可能になります

マイナンバーカードを持っている人が、セブン-イレブンのキオスク端末で接種証明書を取得することができるサービスが始まります。

開始時期 8月中旬

発行可能時間 午前6時30分～午後11時

発行場所 お近くのセブン-イレブンのキオスク端末で取得可能

用意するもの マイナンバーカード、接種証明書発行料(120円)

確認すること 以下の2点が接種証明書のコンビニ交付サービスに対応していることをご確認ください。

①申請先の(接種時に住民票のあった)市区町村

②静岡県外で交付を受ける場合は、手続きする予定のコンビニなどの店舗

※詳しくは、厚生労働省Webサイト「新型コロナウイルス感染症

予防接種証明書(接種証明書)について(右記)の「参加市町村」

「利用できるコンビニエンスストア等店舗」を確認してください。



発行前に内容確認をするため、接種時に交付された接種済証など、接種事実が確認できる書類などを持参ください。

問 新型コロナウイルスワクチン接種相談窓口

(プラザけやき内 ☎0120-285-780)

重度障害者(児)医療費助成金受給者証交付(更新)のお知らせ

この手続きをしないと、10月診療分からの医療費助成(自動償還払い方式)を受けられないことがあるので注意してください。

期間 ①8月29日(月)、30日(火) ②9月5日(月)～16日(金)

会場 ①市役所小笠支所会議棟 ②福祉課(プラザけやき内)

時間 午前8時15分～午後5時※水曜日は午後7時まで

対象 ・身体障害者手帳1・2級または内部障害3級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級を取得している人
・特別児童扶養手当1級の判定を受けた児童

必要書類 ①9月30日(金)期限の重度障害者(児)医療費助成金受給者証(更新する人のみ) ②各種障害者手帳または特別児童扶養手当支給決定通知書 ③預金通帳など(新規または現在の登録を変更する人のみ) ④健康保険証(高齢者医療受給者証や限度額証が交付されている人は併せてお持ちください)

※健康保険が国民健康保険、全国健保協会、後期高齢者医療保険以外の人は、附加給付内容証明願の提出が必要になります。

問 福祉課障がい者福祉係(プラザけやき内 ☎37-1252)

認知症講座「聴こう、学ぼう、見つけよう」を開催します

9月は「世界アルツハイマー月間」です。認知症になっても安心して暮らせる社会を目指して、4回の講座で認知症について学んでみませんか。

日時・会場

①9月8日(木)午後1時30分～3時 プラザきくろ301会議室

②9月15日(木)午後1時30分～3時 プラザきくろ301会議室

③9月22日(木)午後1時30分～3時15分 プラザきくろ2階多目的エリア

④9月29日(木)午前9時15分～11時 プラザけやき2階集団検診ホール

内容 ①講演会『認知症バリアフリーって何だろう?』 ②認知症予防運動コグニサイズ体験『みんなで認知症の予防を実践しよう!』 ③認知症サポーター養成講座初めの一步『認知症勉強会』&大人の脳トレゲーム ④脳の健康チェック&タブレットを使った脳トレ体験

定員 ①～③は30人※先着順(要事前申込)、④は申込不要

申込方法 下記へ電話で申し込み

申・問 長寿介護課高齢者福祉係(プラザけやき内 ☎37-1524)

国の調査に協力ください 令和4年就業構造基本調査

調査期間 9月上旬～10月下旬

対象 総務大臣の定める方法により抽出された世帯

調査項目 就業・不就業などの労働状況、育児・介護の有無など

実施方法 統計調査員が調査対象となる世帯を訪問し、調査書類を配布します。調査への回答は、インターネットで回答することができます。また、紙の調査票を郵送提出、または調査員へ直接提出することもできます。

目的 国民の就業・不就業の実態を明らかにし、雇用政策や経済政策などの必要な基礎資料を得ることを目的としています。

※調査で回答した内容は統計法に基づき保護されます。

問 企画政策課企画係(☎35-0900)

令和5・6年度菊川市競争入札参加資格審査申請の受付

対象 ①建設工事 ②測量・建設コンサルタント ③物品の販売・役務の提供

申請期間 11月7日(月)～12月2日(金)※年度途中での随時受付は行っていない。

申請方法 市ホームページ、または総務課で配布する申請書提出要項を参考に、申請書様式に必要事項を記入し、原則電子申請または郵送で申請 ※その他詳細は、市ホームページ(右記)をご覧ください。



申・問 総務課契約検査係(☎35-0920)

中小企業退職金共済(中退共)制度をご存知ですか

中退共制度とは、退職金制度を設けることが難しい中小企業の事業主が、事業主の相互共催の仕組みを国の援助によって設け、従業員の退職金を計画的に準備できる制度です。国の制度を賢く活用してみませんか。

※詳細は、下記へ問い合わせ、またはホームページ(右記)をご覧ください。



申・問 独立行政法人勤労者退職金共済機構(☎03-6907-1234)

※新型コロナウイルス感染症の影響により、現在掲載中の行事など中止・延期になる場合があります。開催の有無については、各問い合わせ先に確認ください。

日曜開庁

9月11日…市役所本庁市民課(☎35-0917)

9月25日…市役所小笠支所小笠市民課(☎73-1111)

時 間 午前8時15分～午後0時15分

取扱業務①～②は、来庁者本人およびその同一世帯員分のみ取り扱います

①現在の住民票写しの交付(菊川市分のみ)

②印鑑登録証明書の交付

③来庁者本人の印鑑登録手続き

④来庁者本人の現在戸籍の謄本・抄本の交付

※市税などの支払いについては受け付けておりませんので、ご注意ください。

水曜日業務延長

9月7日、14日、21日、28日

時 間 午前8時15分～午後7時

実施部署 市役所本庁、小笠支所、中央公民館、水道料金お客さまセンター、プラザけやき(社会福祉協議会と児童館を除く)

※業務により再度の来庁をお願いする場合があります。詳細はホームページをご覧ください、事前にご用のある課へ問い合わせください。

日・曜	行 事 名	時 間	場 所	問い合わせ(電話番号)
21(水)	0・1・2おはなし会	10:30～11:00	菊川文庫	菊川文庫(☎36-2220)
	定例教育委員会	10:40～	中央公民館	教育総務課(☎73-1136)
	すいようおはなし会	15:00～15:30	菊川文庫	菊川文庫(☎36-2220)
	すいようおはなし会	15:30～16:00	小笠図書館	小笠図書館(☎73-1132)
22(木)	はじめの一步(おもちゃ作り)	10:00～11:00	きくがわ子育て支援センター	きくがわ子育て支援センター(☎37-1135)
24(土)	小中高生プレイルーム	13:00～16:00	菊川児童館	菊川児童館(☎37-1135)
	小中高生ひろば	13:00～16:00	小笠児童館	小笠児童館(☎73-5698)
25(日)	日曜開庁	8:15～12:15	市役所小笠支所小笠市民課	小笠市民課(☎73-1111)
	日曜おはなし会	10:30～11:10	小笠図書館	小笠図書館(☎73-1132)
27(火)	子育てレッスン(絵本講座)	10:00～11:00	きくがわ子育て支援センター	きくがわ子育て支援センター(☎37-1135)
28(水)	にこにこ工作	11:10～11:30	菊川児童館	菊川児童館(☎37-1135)
	すいようおはなし会	15:00～15:30	菊川文庫	菊川文庫(☎36-2220)
	すいようおはなし会	15:30～16:00	小笠図書館	小笠図書館(☎73-1132)
29(木)	9月市議会定例会(委員長報告・採決)	9:00～	市役所本庁4階議場	議会事務局(☎35-0941)
	未就園児親子ふれあいタイム(運動遊び)	10:00～10:45	菊川児童館	菊川児童館(☎37-1135)
	頭と心と体の講座 (出前講座:災害への備え)	10:00～11:00	おがさ子育て支援センター	おがさ子育て支援センター(☎73-5698)
30(金)	9月市議会定例会(予備日)	9:00～	市役所本庁4階議場	議会事務局(☎35-0941)

※新型コロナウイルス感染症の影響により、現在掲載中の行事などが中止・延期になる場合があります。開催の有無については、市ホームページをご覧ください、各問い合わせ先に確認ください。

	名 称	日・曜	受付時間	対 象	会 場
健康カレンダー	7カ月児相談	7(水)	9:00～ 9:30	R 4. 1月1～15日生	
		21(水)		R 4. 1月16～31日生	
	1歳計測日・お誕生日広場	1(木)	9:00～ 9:15	R 3. 8月生	
	1歳6カ月児健診	22(木)	13:00～13:30	R 3. 2月生	
	2歳児歯科健診	29(木)	13:00～13:30	R 2. 8月生	
	2歳6カ月児歯科健診	12(月)	13:00～13:30	R 2. 2月1～15日生	
		26(月)		R 2. 2月16～29日生	
	3歳児健診	14(水)	13:00～13:30	R 1. 8月1～15日生	プラザけやき
		28(水)		R 1. 8月16～31日生	
	乳幼児健康相談	1(木)	9:15～10:45	幼児 1歳～(身体測定、育児相談、栄養相談)	
		2(金)		乳児 0～6カ月児(身体測定、育児相談、栄養相談)	
		5(月)		乳児 7カ月児～1歳未満(身体測定、育児相談、栄養相談)	
		8(木)		計測のみをご希望の方	
	離乳食教室	20(火)	9:15～ 9:40	R 4. 5月生	
	成人健康相談	29(木)	9:15～11:00	成人	

問い合わせ 子育て応援課母子保健係(プラザけやき内☎37-1136) 健康づくり課成人保健係(プラザけやき内☎37-1112)

2022 9月
令和4年

9月の納税と公共料金

国民健康保険税	第 3 期
後期高齢者医療保険料	第 2 期
市営住宅使用料	9 月 分
保育認定使用料(保育料)	9 月 分
放課後児童クラブ利用料	9 月 分
上下水道料金(B地区)	7・8 月 分

日・曜	行 事 名	時 間	場 所	問い合わせ(電話番号)
1(木)	9月市議会定例会 (議案説明(8月31日)の続き)	9:00～	市役所本庁 4階議場	議会事務局(☎35-0941)
2(金)	地元を歩こう会 (嶺田コース)	9:00～	嶺田地区コミュニティセンター	地元を歩こう会事務局(☎36-5406)
3(土)	小中高生プレイルーム	13:00～16:00	菊川児童館	菊川児童館(☎37-1135)
	小中高生ひろば	13:00～16:00	小笠児童館	小笠児童館(☎73-5698)
6(火)	みんなのひろば(リズムあそび)	10:00～11:00	小笠児童館	小笠児童館(☎73-5698)
	にこにこ誕生会	11:10～11:30	菊川児童館	菊川児童館(☎37-1135)
7(水)	9月市議会定例会(一般質問)	9:00～	市役所本庁 4階議場	議会事務局(☎35-0941)
	0・1・2おはなし会	10:30～11:00	菊川文庫	菊川文庫(☎36-2220)
	すいようおはなし会	15:00～15:30	菊川文庫	菊川文庫(☎36-2220)
	すいようおはなし会	15:30～16:00	小笠図書館	小笠図書館(☎73-1132)
8(木)	9月市議会定例会(一般質問)	9:00～	市役所本庁 4階議場	議会事務局(☎35-0941)
	にこにこ交流会	11:10～11:30	菊川児童館	菊川児童館(☎37-1135)
9(金)	移動子育て支援センター「すくすくひろば」	10:00～11:00	内田地区センター	きくがわ子育て支援センター(☎37-1135)
	歩け歩け運動(菊川運動公園)	9:00～	菊川市役所	菊川市歩こう会事務局(☎090-2134-2759)
10(土)	小中高生ひろば	13:00～16:00	小笠児童館	小笠児童館(☎73-5698)
	菊川おもちゃ図書館	13:30～15:00	菊川児童館	菊川児童館(☎37-1135)
11(日)	日曜開庁	8:15～12:15	市役所本庁市民課	市民課(☎35-0917)
12(月)	9月市議会定例会(質疑・付託・採決)	9:00～	市役所本庁 4階議場	議会事務局(☎35-0941)
13(火)	ちびっこおたのしみ館 (牛乳パックで作るワンちゃん)	10:00～11:00	おがさ子育て支援センター	おがさ子育て支援センター(☎73-5698)
14(水)	0歳児親子教室「コロコロタイム」 (ミッキー・ミニ風バッグ)	10:00～11:00	おがさ子育て支援センター	おがさ子育て支援センター(☎73-5698)
	すいようおはなし会	15:00～15:30	菊川文庫	菊川文庫(☎36-2220)
	すいようおはなし会	15:30～16:00	小笠図書館	小笠図書館(☎73-1132)
15(木)	0歳児ふれあいタイム(親子リトミック)	10:00～10:45	菊川児童館	菊川児童館(☎37-1135)
	0・1・2おはなし会	10:30～11:00	小笠図書館	小笠図書館(☎73-1132)
16(金)	おしごと相談所「なでしてワーク」	9:30～11:30	プラザきくる 3階会議室	商工観光課(☎35-0936)
	誕生会	11:00～11:30	おがさ子育て支援センター	おがさ子育て支援センター(☎73-5698)
	おりがみタイム	15:30～16:00	小笠児童館	小笠児童館(☎73-5698)
17(土)	普通救命講習会	9:00～12:00	消防署 2階救急指導室	消防署(☎35-3283)
	小学生チャレンジGO (敬老の日のプレゼント作り:本革のメガネケース)	① 9:30～10:30 ② 10:30～11:30 ③ 13:30～14:30 ④ 14:30～15:30	小笠児童館	小笠児童館(☎73-5698)
	小中高生プレイルーム	13:00～16:00	菊川児童館	菊川児童館(☎37-1135)
	小中高生ひろば	13:00～16:00	小笠児童館	小笠児童館(☎73-5698)
18(日)	ノルディックウォーク教室 横須賀城跡コース(横須賀城跡、愛宕下羊羹 ^{ようかん})	9:00～	大須賀中央公民館	アプロス菊川事務局(☎73-0115)
	日曜おはなし会	10:30～11:10	菊川文庫	菊川文庫(☎36-2220)

9月の相談窓口

※新型コロナウイルス感染症の影響により、掲載中の相談窓口が中止・延期される場合があります。開催の有無については、各問い合わせ先に確認ください。

名 称	問い合わせ	内 容	日・曜	時 間	会 場	相談員
弁護士無料法律相談	予約は9月1日(木)からの平日午前8時15分から午後5時までに地域支援課自治振興係(ブラザきくる内 ☎35-0925)へ	菊川市民対象の交通事故などの法律に関する相談 各日5組(先着順)※要予約	第2・3 火曜日	13:30～16:00 (1組30分程度)	ブラザきくる2階 打合室	指定弁護士
司法書士無料法律相談		相続・不動産登記・成年後見などの相談 各日4組(先着順)※要予約	第4水曜日	15:00～17:00 (1組30分程度)	ブラザきくる2階 打合室	司法書士会掛川 地区支部担当 司法書士
犯罪被害者等支援相談	地域支援課自治振興係(ブラザきくる内 ☎35-0925)	犯罪被害者等支援に関する相談	平 日	8:15～17:00	ブラザきくる2階 地域支援課	担当職員
外国人住民相談	地域支援課市民協働係(ブラザきくる内 ☎35-0925)	外国人住民の生活に関する困りごとなどの相談	平 日	8:15～17:00	ブラザきくる2階 地域支援課	市相談員
心配ごと相談	社会福祉協議会(ブラザけやき内 ☎35-3724)	日常生活上の悩みごと、困りごとに 関する相談	1日(木)	9:00～12:00	ブラザけやき	民生児童委員 行政相談委員 人権擁護委員
			5日(月)	13:00～16:00	中央公民館	
			15日(木)	13:00～16:00	ブラザけやき	
			20日(火)	9:00～12:00	中央公民館	
結婚相談	社会福祉協議会(ブラザけやき内 ☎35-3724)	結婚に関する相談 ※電話での相談はできません。	2日(金)	18:00～21:00 (受付は20:00まで)	ブラザけやき	結婚相談員
			18日(日)	9:00～12:00 (受付は11:00まで)		
ひきこもり、不登校相談	社会福祉協議会生活困窮者自立相談支援センター(ブラザけやき内 ☎090-1476-3233)	ひきこもり、不登校に関する相談と情報提供	平 日	8:15～17:00	ブラザけやき	担当職員
HIV(エイズ)検査・肝炎検査	西部保健所地域医療課(☎0538-37-2253)	エイズに関する検査※要予約 ※希望者は梅毒検査・B型肝炎・C型肝炎検査も受けることができます。	8日(木)	9:30～11:00	中遠総合庁舎 西館1階検診室	医師保健師
			29日(木)	17:30～19:30		
精神保健福祉総合相談	西部健康福祉センター掛川支所(☎22-3263)	心の病やアルコール問題に関する相談※要予約	6日(火)	13:30～15:00 (30分3枠)	西部健康福祉センター 掛川支所	専門医
行政相談	総務省行政相談センター(☎057-009-0110)	国の仕事やサービス、各種制度や手続きに関する相談	平 日	8:15～17:15	利用者に応じて決定	行政相談委員
市民活動相談	市民協働センター(ブラザきくる内 ☎35-2220)	市民活動に関する相談	平 日	9:00～18:00	市民協働センター (ブラザきくる2階)	市民協働センター スタッフなど
空家相談	都市計画課住宅建築係(☎35-0957)	空家等に関する相談	平 日	8:15～17:00	市役所本庁3階 都市計画課	担当職員
消費生活相談	消費生活センター(商工観光課内 ☎35-0937)	商品や訪問販売など契約に関する相談	平 日	8:15～17:00	市役所本庁3階 相談コーナー	担当職員 消費生活相談員
事業承継相談	商工観光課産業振興係(☎35-0936)	事業承継に関する相談	平 日	8:15～17:00	市役所本庁3階 商工観光課	担当職員
人権相談	みんなの人権110番(☎0570-003-110)	人権に関する相談	平 日	8:30～17:15	(電話相談)	人権擁護委員
きくがわこころの健康相談	福祉課障がい者福祉係(相談支援事業所Mネット ☎28-9716)	こころの悩みや病気のこころ、社会参加などの生活支援の相談※要予約	平 日	9:00～16:00	利用者に応じて決定	精神保健福祉士
障がい者相談	福祉課障がい者福祉係(ブラザけやき内 ☎37-1252)	障がい児・障がい者に関する相談	平 日	8:15～17:00	ブラザけやき	担当職員
DV相談	福祉課生活福祉係(ブラザけやき内 ☎37-1251)	ドメスティックバイオレンス(夫婦間、パートナーからの暴力)相談	平 日	8:15～17:00	ブラザけやき	担当職員
家庭児童相談	子育て応援課子ども福祉係(ブラザけやき内 ☎35-0955)	子育ての悩みに関する相談	平 日	8:15～17:00	ブラザけやき	家庭相談員
高齢者なんでも相談	地域包括支援センターけやき窓口(ブラザけやき内 ☎37-1120)	介護や高齢者に関する相談	平 日	8:15～17:00	ブラザけやき	担当職員
	地域包括支援センターあかつち窓口(家庭医療センター内 ☎73-1818)			8:15～17:00	家庭医療センター	
福祉総合相談	社会福祉協議会(ブラザけやき内 ☎35-3724)	福祉に関する相談	平 日	8:15～17:00	ブラザけやき	担当職員
ボランティア相談	社会福祉協議会ボランティアセンター(ブラザけやき内 ☎35-3724)	ボランティアの登録や募集、活動に関する相談	平 日	8:15～17:00	ブラザけやき	担当職員
子ども健康相談	子育て応援課(ブラザけやき内)母子保健係(☎37-1136) 発達支援係(☎37-1137)	乳幼児の健康や発達に関する電話相談	平 日	8:15～17:00	(電話相談)	保健師 栄養士
健康電話相談	健康づくり課成人保健係(ブラザけやき内 ☎37-1112)	成人の健康に関する電話相談	平 日	8:15～17:00	(電話相談)	保健師 栄養士
教育相談	適応指導教室「このゆびと〜まれ」(中央公民館内 ☎73-1110)	児童・生徒・保護者の教育相談(不登校や友人関係など教育全般)※要予約	平 日	9:00～14:00	中央公民館	教育相談員
教育相談ハロー電話「ともしび」	県総合教育センター(☎0537-24-8686)	子ども(高校生年代まで)や保護者の悩み相談	平 日	10:00～17:00	(電話相談)	相談員
あざれあ女性相談男性相談	女性相談(☎053-456-7879) 男性相談(☎054-272-7880)	女性・男性が抱えるパートナーとの関係、家庭の問題などに関する相談	女性相談 平日・10日(土) 男性相談 3日、17日(土)	月火木金9:00～16:00 水14:00～20:00 10日(土)13:00～18:00	(電話相談・インターネット相談 (女性のみ))	女性の相談員 男性の相談員
				13:00～17:00		
LGBT電話相談	ふじのくにLGBT電話相談(☎0120-279-585)	性のあり方に関する悩みや困りごとについての相談	6日(火)、 17日(土)	18:00～22:00	(電話相談)	専門相談員
静岡こども救急電話相談	静岡こども救急電話相談(プッシュ回線・携帯電話… # 8000 ダイヤル回線… ☎054-247-9910)	子どもが急な病気で心配なとき	毎 日	8:00～翌朝8:00 (9月末まで)	(電話相談)	小児科医 保健師 看護師

Medical

平日夜間・休日の救急診療はまず

急患診療所

【診療科目】 平日：内科、小児科

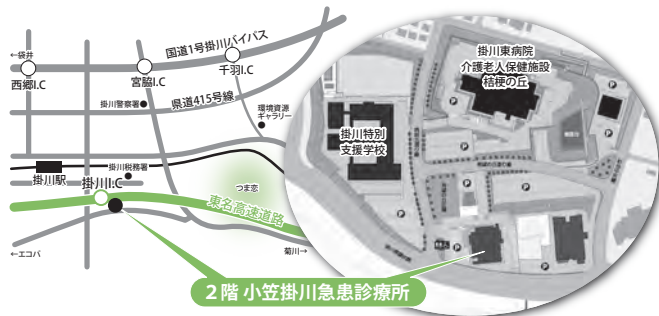
日曜日・祝日：内科、小児科、外科、歯科

【診療日】 平日夜間、日曜日・祝日

※入院や手術の必要がない救急診療は、急患診療所をご利用ください。また、受診の場合は、事前に連絡してください。

※土曜日は開業医院や総合病院をご利用ください。

※急患診療所では、交通事故と労災の診察をお受けできません。



問い合わせ 小笠掛川急患診療所(希望の丘内・中部
ふくしあ2階 掛川市杉谷南1-1-30 ☎61-1299)

	昼間 (各医療機関の診療時間)	夜間 (午後7時～午後10時)	深夜 (午後10時～翌朝8時15分)
平日	菊川市内の開業医院 菊川市立総合病院	急患診療所 (受付は午後9時30分まで)	菊川市立総合病院
土曜日	菊川市内の開業医院 菊川市立総合病院	菊川市立総合病院	
日曜日・祝日	急患診療所【①午前9時～正午、 ②午後1時～午後5時】 ※歯科は午前のみ。 (受付は①午前11時30分まで、 ②午後4時30分まで)	菊川市立総合病院【午後5時～】	

※菊川市立総合病院(菊川市東横地1632、☎35-2135)での受診は原則、重症患者に限ります。

Sports Culture

開催案内・結果報告

スポーツ&文化

<スポーツ>

■結果

令和4年度菊川市民ソフトボール
(ジョイフルスローピッチ)大会

開催日 6月5日(日)、6日(月)

会場 菊川運動公園北グラウンド
(A球場)、菊川公園グラウンド(B
球場)

結果 優勝 志茂組 準優勝 赤土

■大会・記録会参加者募集案内

※申込み方法などの詳細は、各団体に
問い合わせください。

●第23回静岡県市町対抗駅伝競走
大会菊川市代表候補選手選考記
録会

日時 9月10日(土)

受付 午後5時45分～

会場 御前崎市浜岡総合運動場・
陸上競技場

問 NPO法人菊川市体育協会
(市民総合体育館内 ☎73-0115)

●第16回菊川市空手道大会

日時 9月11日(日)
午前9時10分～

会場 堀之内体育館

申・問 NPO法人菊川市体育協会
(市民総合体育館内 ☎73-0115)

●第18回菊川市長杯市民グラウン
ド・ゴルフ大会

日時 9月11日(日)
受付 午前8時30分～

会場 小笠グラウンド・ゴルフ場

申・問 菊川市小笠グラウンド・ゴル
フ協会事務局平川(☎73-4429ま
たは☎090-3482-9603)

●菊川市民テニス大会

日時 9月18日(日)
午前8時30分～

会場 和田公園テニスコート

申・問 山内勝夫(☎35-2800または
☎090-8541-9764)

Data Info

データで見る菊川 市の動き

■令和4年7月末日現在の人口
菊川市総人口:47,819人(-24)
男:24,184人(+5)、女:23,635人(-29)
世帯数:18,651世帯(+1)
内・外国人住民:3,669人(+15)

■7月の街頭犯罪等発生(認知)件数
市内総件数:1件(-1)
・自動車盗:1件

■7月の交通事故発生件数
人身事故:15件(+1)
死者:0件(-)
傷者:17件(-6)

■7月の火災発生件数:1件(-)

■7月の救急件数:135件(+24)

■7月のコミュニティバス利用者数
(デマンド試験運行を含む)
本年:2,592人
前年:2,432人

※()内は前月に対する増減

事故の内容を知ることが大切

子どもを事故から守りましょう

子どもは好奇心が強く、大人が想像もできないような遊びや行動をします。子どもの発達年齢によって、起こりやすい事故に特徴があります。成長の中で、どのような事故が起こりやすいか知っておくことはとても大切です。子どもを事故の危険から守るため、事故の予防の先回りをして、環境を整え対策をとりましょう。



問い合わせ 子育て応援課母子保健係(プラザけやき内☎37-1136)、発達支援係(プラザけやき内☎37-1137)

子どもの発達と起こりやすい事故の例

参考：消費者庁 子どもを事故から守る事故防止ハンドブック

	新生児	6カ月	1歳	2歳	3歳
発達の様子	寝返り	ひとり座り ハイハイ つかまり立ち	ひとり歩き	走る	階段昇降
誤飲 窒息	たばこ・薬・コイン・ボタン・電池など 枕・やわらかい布団	ひも・よだれかけ・ビニール袋		洗剤・化粧品などを開けて飲む ピーナツ・豆類	
やけど	湯たんぽ・あんか 風呂・シャワーの湯	食事中に湯のみなどを倒す ストーブ・アイロンに触る	ポット・炊飯器の蒸気に触れる ストーブ・アイロンに触る	ライター 花火 カップめん	
溺 水		浴槽・洗濯機へ転落して おぼれる		海や川やプールでおぼれる ビニールプール	
転 落	親がうっかり 落とす	ベッド 自転車 階段 ベビーカー いす		ブランコやすべり台 窓やベランダ	
打撲や切り傷		角のあるおもちゃ 扇風機の羽にさわる	ドアにはさまる 転んでテーブルの角などにぶつかる		
その他	自動車内放置による熱中症・交通事故	自転車に乗せたまま離れる		歯ブラシを口にいられたまま転倒する	

家での事故と対策

参考：消費者庁 子どもを事故から守る事故防止ハンドブック

	事 故	対 策
転倒・転落事故 生後4カ月頃～	ベビーベッドや、ソファなどから転落する。 階段から転落や、ベランダの柵の間からすり抜けて転落する。	・ベッドから離れる時は、必ず柵を一番上まであげる。 ・危険な場所に寝かせたり、置いたりしない。 ・階段にはベビーガードを取り付け、窓には高い位置に補助錠をつけるなど工夫をする。 ・ベランダや階段、窓の近くに踏み台になる椅子やプランターなどを置かない。
やけどの事故 生後5カ月頃～	テーブルクロスを引っ張り、高温の飲み物や食事などをひっくり返して、やけどをする。 ストーブに触れたり、電気ポットや炊飯器、アイロンなどの熱い蒸気に手を出して、やけどをする。	・子どもの手の届かない場所で調理する。 ・テーブルクロスを使わない。 ・暖房器具は安全柵で囲い、子どもの興味をひく蒸気の出る器具は手の届かない所へ置く。 ・未使用のときは、コードを外す。
窒息・溺れなどの事故 生後6カ月頃～	何でも口に入れて確認する行動がみられ、誤って気道に入ると窒息の恐れがある。医薬品やボタン電池などを飲むと体に有害。 濡れた床で滑って転倒したり、浴槽に浮かぶおもちゃを取ろうとして溺れたりする。小さな子どもは、わずか10cmの深さの水でも溺れてしまう。 プールや海、川などで遊んでいて、目を離れたすきに溺れてしまう。	・小さな物やタバコ、鋭利な物などを子どもの近くに置かない。 ・洗剤や薬品類は、手の届かない所にしまっておく、鍵のかかる場所に保管する。 ・入浴中は、子どもから目を離さない。 ・入浴後の浴槽の水は抜いておく。 ・水遊びには必ず大人が付き添い、子どもから目を離さない。 ・川や海では、子ども用のライフジャケットを着用する。

事故が起きたときの相談先

静岡こども救急電話相談局番なしの「#8000番」

専門家である看護師や小児科医が電話でアドバイスします。

相談時間 平日 午後6時～翌朝午前8時 土曜 午後1時～翌朝午前8時 日・祝日 午前8時～翌朝午前8時

※年末年始もつながります。※ダイヤル回線固定電話やIP電話からは「054-247-9910」

問い合わせ 文化会館アエル (☎35-1515)

※毎週月曜(月曜日が祝休日の場合は、翌日が休館)

販売窓口時間 午前9時～午後7時

電話購入 文化会館アエルチケット係 (☎37-3232)

インターネット購入 <http://kikugawa-ael.jp/>

きくがわおんぱく2022プログラム
アエル・お茶クラシック

身近に奏でる“本物”の響き♪
今年は、市内在住のピアニスト・
田辺晃一さんと、磐田市出身のオー
ボエ奏者・神農広樹さんのデュオコ
ンサートです。楽器の楽しいお話と
オーボエの癒しの音色をお楽しみく
ださい。

■日時 9月16日(金)

開演 午後7時

■会場 文化会館アエル小ホール

■料金 2,000円(友の会1,800円)

※菊川茶&焼き菓子のお土産付き

■定員 80人

※定員になり次第
締め切り

■チケット
好評販売中



第17回アエルふれあい
お月見コンサート

アエル恒例のお月見コンサート。

アエルにゆかりの深い皆さんの発
表会コンサートです。どなたでも無
料で入場できますので、お気軽にお
越しください。地場産品の販売、模
擬店も出店します。

■日時 10月2日(日)

開演 午後1時(予定)

■会場 文化会館アエル大ホール

■出演 オカリナ愛好会、ザ・菊川
ヤン茶ーズ、香妹んず、VIVACE、
菊川少年少女合唱団、炎衆北斗
TRIBE 他

■料金 無料



『一万石の恋』裏長屋騒動記
愛の仮名手本篇

前進座×山田洋次監督の新作喜劇
舞台をアエルで公演します。

長屋の娘に片思いするお殿様のちょ
っぴり切なく、とびきりおかしい、「恋
の不時着」物語です。笑って泣いて、
心温まる舞台をお楽しみください!

■日時 10月23日(日)

開演 午後2時

■会場 文化会館アエル大ホール

■料金 全席自由席 前売り5,000円
当日券5,500円
高校生以下2,000円

■チケット
好評販売中



問い合わせ 営業戦略課営業広報係(☎35-0924)

菊川市に住む家族を紹介し、市の魅力を再発見します。今回紹介するのは松本さん家族(西袋)です。

緑が多く便利なまち

3年前、裕太さんの転勤を機に菊川市に住み始めた松本さん
家族。裕太さんは、「会社は海の方にありますが、交通の便が良
くお店もいっぱいあるので、菊川にしたいと妻から提案が
ありました。家賃が安かったことも決め手です」と菊川市を選
んだ理由を話し、桃子さんは、「双子で2人とも歩けないので外
遊びは不安ですが、児童館はおもちゃもたくさんあって、職員
の人もいますので安心して遊ばせられます」と話してくれました。
これからも家族で充実した日々を過ごしていくことでしょう。



松本さん家族のおすすめイベント
児童館の年賀状アート

職員が手作りしたお正月用シートに子
どもを寝かせ、年賀状用の可愛い写真
を撮影できるイベントです。



松本 裕太さん(東京都出身)(左後)
桃子さん(浜西市出身)(右後)
悠嵩くん(1歳)(右前)
明紘くん(1歳)(左前)

今月のオススメ図書を紹介 図書館情報

■開館時間(両館共通)

午前10時～午後6時

■問い合わせ

小笠図書館(☎73-1132)

菊川文庫(☎36-2220)

■9月の休館日(両館共通)

5日(月) 12日(月)

19日(月・祝) 26日(月)

※休館中は、ブックポストに返却してください(本に限りません)。

オススメBooks

一般



小 菊

桃太郎は嫁探しに行ったのか?

くらもち
倉持 よつば／著
新日本出版社

地域によって桃太郎のお話は違うのか。お姫様を連れ帰ってきた桃太郎はいるのか。中学生の著者が、調べ学習で、自ら日本各地に伝わる昔話を読み比べ、一般に知られた桃太郎を新たな視点で読み解いた作品です。

一般



小 菊

一冊でわかる室町時代

おおしまなぶ
大石 学／監修
河出書房新社

室町時代とはどんな時代だったのでしょうか。戦乱が続く南北朝時代を経て、「室町殿」の治世、そして怒濤の戦国時代へ。室町時代の歩みを、同時代の世界情勢も含め、図表やイラストを交えてわかりやすく解説しています。

児童



小 菊

キッズペディア
まちのナニコレ? 図鑑

小学館

信号機やコインパーキング、電柱、踏切、防犯カメラ、道路、公園など、街中でよく見るモノ、気になるモノには大切な役割やはたらきがあります。そんな「不思議なモノ」の名前や役割を、写真とイラストで詳しく紹介します。

児童



小 菊

えんどうまめばあさんとそらまめじいさんのいそがしい毎日

まつおかきょうこ
松岡 享子／原案・文
降矢 なな／文・絵

えんどうまめばあさんとそらまめじいさんは、とても働き者ですが、何かをしても、他にやりたいことが見つかる、すぐに始めないと気がすまず、次々と新しいことを始めてしまいます。さて、2人は一体どうなるのでしょうか。

New Books

一般書 カレーの時間

てらち
寺地 はるな／著

一般書 すみません素人でも仕事の写真を上手に撮影する方法ってないですか?

やじま なおみ
矢島 直美／著

一般書 私と街たちくほぼ自伝>

よしもと
吉本 ばなな／著

※新しく入った本の一部をご紹介します。

児童書 ホホジロザメ

せきしゅんいち
関 俊一／絵
ぬまくち あさこ
沼口 麻子／文

児童書 貝のふしぎ発見記

たけだ しんいち
武田 真一／写真・文
あべ ひろし
阿部 浩志／編集・文協力

児童書 黄色い竜

むらかみ やすなり
村上 康成／作・絵

Information

■「アルツハイマー月間」関連本の展示を行います

9月は、「世界アルツハイマー月間」です。これに合わせて、関連本の展示を行います。

期間 9月1日(木)～30日(金) 会場 菊川文庫・小笠図書館

■「自殺予防週間」関連本の展示を行います

9月10日(土)～16日(金)は、「自殺予防週間」です。これに合わせて、関連本の展示を行います。

期間 9月6日(火)～16日(金) 会場 小笠図書館

■本のリサイクル市を菊川文庫で開催します

図書館では、保存期限が過ぎた本などをリサイクル本として利用者の皆さんに提供しています。冊数に制限はありませんので、ご自由にお持ちください。

※事前の予約や取り置きは行っていない。

期間 9月10日(土)～18日(日) 会場 菊川文庫2階展示室

わたしの
イチオシ
この本

お気に入りの
1冊を紹介する
コーナーです。



【今月の紹介者 落合 こはるさん】

(六郷小学校6年・上本所)

六郷小学校図書委員長のこはるさんのイチオシ本は、「5秒後に意外な結末 アポロンの黄色い太陽」(桃戸ハル/編著)、神話をテーマにした全100話の短編集です。こはるさんは、「絵付きの短編集なので読みやすく、前後の話でつながりがあったり、何回も読むと気付く伏線があったりしておもしろいです。いろいろな神話や歴史が出てくるので調べるきっかけになりました」と話してくれました。

明日の減塩レシピ

1日の食塩摂取量の目標値
男性7.5g未満・女性6.5g未満

食推協レポート

No.159

食卓が華やかになる一品 桜エビごはん



材料 1杯分
(エネルギー 230kcal、食塩相当量0.2g)

米 2合
枝豆 正味50g
水 340cc
牛乳 大さじ4
桜エビ(乾燥) 5g
塩 小さじ1/2



作り方

- ① 米は洗って20分浸水しておく。
- ② 枝豆はゆでて、さやからはずす。
- ③ 炊飯器に、①と水、牛乳、桜エビ、塩を加えて炊く。
- ④ 炊きあがったらご飯をさっくりと混ぜ、粗熱がとれたところに枝豆を混ぜ合わせる。

牛乳が隠し味

炊き込みご飯は、白飯に比べると塩分が高くなりがちです。桜エビと牛乳を入れることで風味よく仕上げ、おいしさを損なわずに、一般的な炊き込みご飯よりも塩の量を減らしています。



健康づくり
食生活推進協議会
やすこ
樽松 康子さん

●今月号から「明日の減塩レシピ」になりました

市の「高血圧症の一人当たりの医療費」は、県平均と比較して高い状況です。血圧が上がる原因の1つは食塩の取りすぎです。健康で長生きするためにも、できることから減塩に取り組みましょう！

当てよう菊川の特産品

広報クイズ No.162

問題 広報菊川は今月号で〇〇〇号です。
〇に入る数字は？(3桁)



今月の逸品

ももとせもち

百年餅5個入り

創業100年を記念して創られた焼き菓子です。大竹屋自慢の自家製こし餡をモチモチの生地で包み焼き上げた新食感の逸品。贈り物にもおすすめです。

提供：献上菓舗 大竹屋

所在地：半済3135 TEL：35-2339



◀ ホーム
ページ

正解者の中から3人に「今月の逸品」が当たります。答えとあなたの住所・氏名・年齢・電話番号のほか、身近なできごとや広報を読んだ感想を、ハガキに書き添えて下記へお送りいただくか、右下から電子申請で応募ください。

■あて先

〒439-8650 菊川市堀之内61番地
菊川市役所営業戦略課

■締め切り

9月15日(木) 当日消印有効

■結果

6月号の広報クイズには76人の応募があり、73人正解。答えは「はじめて」でした。



すくすくアイドル

● No. 158 ●



はると
河村 陽人くん
(2歳)
(赤土下)

将来は整備士になる
のかな？

まな
片岡 愛奈ちゃん
(3歳)
(仲島二丁目)

みんなに愛される、
優しい女の子に育っ
てね。大好きだよ。



0歳から3歳くらいまでの子どもの写真を募集しています。下記へ申し込みまたは、右記から応募できます。応募順に掲載するため、掲載までに時間がかかる場合があります。

● 営業戦略課営業広報係 ☎35-0924 Eメール：eigy@city.kikugawa.shizuoka.jp



お 長野県小谷村の小谷小学校と小笠南小学校が交流 互いのまちや学校を知ろう



1 手作りの名刺を交換して自己紹介 2 まちや学校の良い所を紹介し合う
3 レクリエーションで楽しく交流 4 みんなできくのんと一緒に記念撮影

7月14日、小谷小学校5年生23人が、臨海学習の一環として当市を訪れ、小笠南小学校5年生25人と交流しました。

児童は5つのグループに分かれ、手作りの名刺を交換して自己紹介をしました。続いて、お互いのまちや学校の良い所を紹介し合い、それぞれの郷土について理解を深めました。その後、レクリエーションの時間では、小笠南小児童が提案した「ドッジボール」と、小谷小児童が提案した「しっぽ取り」「こおりおに」が行われました。ドッジボールでは、お互いに思いっきりボールを投げ合い、真剣勝負を楽しみました。

最後に、市マスコットキャラクター「きくのん」が登場し、小谷小代表児童にお茶を贈呈。全員で記念撮影をしました。

体 多文化交流体験 で感じる夏の風物詩

7月8日、平川コミュニティ防災センターで虹の架け橋に通う児童17人が日本の伝統文化を楽しみました。青少年健全育成平川支部が開催する恒例行事で、流しソーメンとスイカ割りを体験しました。流しソーメンでは、箸を使って上手にすくい、おいしそうに食べていた児童たち。また、スイカ割りでは棒を勢よく振り下ろし、見事にスイカが割れると、周囲から大きな歓声が沸き上がりました。割ったスイカは三角形に切り分けられ、参加者全員で仲良く食べました。



1 流しソーメンを味わう 2 勢よく棒を振り下ろしスイカを割る

徳 「おひざもと市」初開催 川家康ゆかりの史跡

6月25日、蓮池公園で「おひざもと市」が初開催されました。来年放送予定のNHK大河ドラマ「どうする家康」に向け、家康ゆかりの「獅子ヶ鼻砦」をPR。会場には地元産の農作物やカラーサンドアート作りなどの12店舗が出店し、市内外から訪れた親子連れなどが楽しめました。また、市内を中心に活動する「劇団静岡県史」によるパフォーマンスも行われ、観客は迫力ある演技に見入っていました。次回の開催は、10月22日・29日、11月19日・26日を予定しています。



1 カラーサンドアートを楽しむ 2 劇団静岡県史によるチャンバラ



まちの話題をお届けします

市ホームページの「旬感」まちのニュース」では、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を紹介しています。最新のニュースから過去3年分まで、写真とともに閲覧できます。ぜひご覧ください。



6/25 赤堀きんさん100歳おめでとうございます

赤堀きんさん（牧之原下）が100歳の誕生日を迎え、入居施設で職員らが見守る中、市長から花束と記念品が手渡されました。長寿の秘訣は、「編み物と洋服を作ることです」と答えてくれました。



7/2 第31回おはなしステーション

文化会館アエルホールで親子読書のつどいが行われ、市内の乳幼児から小学校低学年の児童とその家族およそ170人が来場。絵本の読み聞かせや絵本を題材にした人形劇を楽しみました。



7/14 菊川ライオンズクラブ学校図書贈呈

同クラブは、菊川東中学校、菊川西中学校、牧之原中学校、常葉大学附属菊川中学校の4校に図書50冊を寄贈しました。菊川東中学校では、図書委員長らへ図書が手渡されました。



7/19 飲み茶の贈呈

小笠地区のJA遠州夢咲小笠茶業委員会から、小笠地域の幼保こども園と小中学校8カ所へ飲み茶が贈呈されました。認定こども園みなみこども園では、代表児童が15キロのお茶を受け取りました。



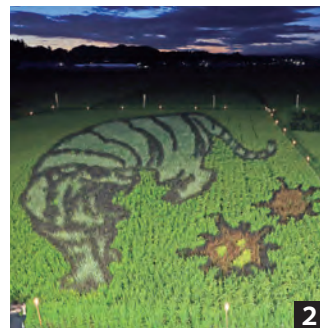
表紙のこぼれ

7月23日、小笠児童館で市内の小学生9人が、スラックラインを体験。不安定なベルトの上を、バランスを取りながら渡っていきました。また、休憩時には昔のあそびを楽しみました。



壮 田んぼアート菊川2022「大鑑賞会」 大なアートが広がる

7月10日、下内田の田んぼアート会場で「大鑑賞会」が2年ぶりに開催され市内外からおおよそ140人が訪れました。5月に田植えを行い、順調に生育した稲で見事なトラのアートが出来上がりました。田んぼアートを眺めることのできるやぐらが用意され、来場者は壮大なアートの鑑賞を楽しんだほか、3団体による音楽ライブや地場産品の販売、市茶業協会から冷茶サービスなども行われ、会場を盛り上げました。7月23日には、田んぼアートのライトアップが行われ、昼間とは違う幻想的な光景が浮かび上がりました。



1 壮大なアートに見入る親子 2 ライトアップされた田んぼアート

楽 パワフルジャンプきくがわinアエル・生活環境フェスタ しく防災や環境について学ぶ

7月23日、文化会館アエルでパワフルジャンプきくがわinアエルが開催されました。家族連れなどおおよそ400人が訪れ、防災イベントや物々交換ママバトンを楽しみました。来場者は、何を身に付けて避難したらいいかを考える防災ゲームや、断水や停電の時に役立つ防災食レシピが学べる食講座などを通じて、防災の知識を学びました。同時開催した生活環境フェスタでは、地球上の温度が上がり、温暖化が進んだらどうなるのかを、リアルに体験できる気候変動VR体験や、耐震管手動模型の展示などを通じて、参加者は環境保全への理解を深めました。



1 楽しみながら防災ゲームをする 2 耐震管手動模型をじっくり見る

Info
1

毎年確認しましょう

屋外広告物のルールを守りましょう

店名・事業所名の看板や道案内の誘導板などの屋外広告物には、表示・設置するときのルールがあります。街並みや景観を守り、老朽化による倒壊、落下などにより人々に危害を与えることがないよう、確認をお願いします。

問い合わせ 都市計画課都市計画係(☎35-0932)



▲過去の台風で倒れた看板
普段から点検を行い、倒壊などによる被害を防止しましょう。

■あなたの表示・管理する屋外広告物は 大丈夫ですか？

屋外広告物を表示・設置するためには、一部を除いて設置場所や大きさ、高さなどの基準が定められており、許可が必要です。基準に適合していない屋外広告物を設置、または管理する人に対し、除却や改修などの措置を命じることもあります。

■9月1日～10日は 屋外広告物適正化旬間です

この期間を中心に、全国で屋外広告物法および同法に基づく条例の普及啓発活動を行います。

市では期間中、違反広告物のパトロールなどを実施します。

■点検には資格が必要な場合があります

堅ろうな広告物(建築基準法による工作物の確認申請が必要な4m超の広告物)の点検者の資格要件は、下記の表のとおりです。堅ろうな広告物以外の広告物は、下記の資格を有しない人でも点検が可能です。

点検者(点検することができる人)	基準
屋外広告士	○
広告美術仕上げ技能士等	○
屋外広告業者	×※1
屋外広告物点検技能講習修了者	○
屋外広告物講習会 修了者	×※2
うち、一・二級建築士	○

※1 安全点検を行う場合は、屋外広告物点検技能講習を受講するなどの対応をお願いします。

※2 有資格者に安全点検を依頼してください。

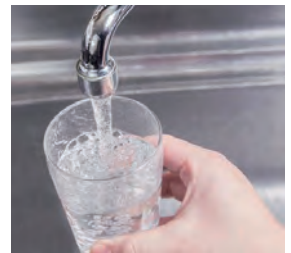
Info
2

手続きは不要です

上水道料金の基本料金分を減免します

コロナ禍や物価高騰が、市民生活や地域経済へ影響を及ぼしている状況を鑑み、市民生活および経済活動を支援するため、上水道料金の基本料金を2期分減免します。

問い合わせ 菊川市水道料金お客さまセンター(☎73-1120)
水道課庶務係(☎73-1115)



■減免の概要

対象者 令和4年7月5日、8月5日、9月5日および10月5日時点で市と給水契約があり、市内に給水装置を有する個人、または事業者および自治会

※国・地方公共団体、牧之原市区域および転居精算を除く。

対象期間 8月から11月の請求分

対象地区 <8月・10月の請求分> A地区(西方地区、河城地区、横地地区、小笠南地区、小笠東地区、町部地区のうち(緑ヶ丘、柳町)、六郷地区のうち(島、下本所、下半済、小出、神尾、牛淵、牧之原上・下)

<9月・11月請求分> B地区(加茂地区、平川地区、嶺田地区、町部地区のうち(日吉町、宮前、西通り、本通り上・下、新通、初咲町、日之出町一丁目)、六郷地区のうち(五丁目上・下、打上、日之出町二丁目、上本所上・下、上本所団地、雇用促進第1・第2、宮下、青葉台一・二・三丁目、仲島、県営住宅、虹の丘、つつじヶ丘)

■その他

- ・申請は不要です。
- ・市内から市内へ転居した場合は、1期につき1回の減免です。

- ・水道使用量が基本使用量(16㎡)までの場合、納付書の発行および口座振替はしません。
- ・集合住宅などで管理会社や建物オーナーが一括して給水契約をしている場合は、管理会社や建物オーナーに対して請求する上水道料金の基本料金が減免されます。管理会社や建物オーナーに水道料金を支払う人は、管理会社や建物オーナーに確認ください。
- ・市内に住所があり、掛川市、御前崎市または大井上水道企業団から給水を受けている人は、基本料金相当額2期分を助成する予定です。対象者には、後日お知らせします。

■減免となる金額(1期当り)

メーターの口径	減免料金
20mm以下	2,510円
25mm	2,870円
30mm	4,140円
40mm	7,360円
50mm	1万1,500円
75mm	2万5,880円
100mm	4万6,020円

※検針票に記載された請求予定金額は、減免前の請求額となります。

※口座振替の人は、減免後の請求金額が引落としとなります。

※納付書の人は、減免後の納付書が送付されます。

Info
3

まちづくりへの第一歩を応援します

1%地域づくり活動交付金相談会を開催

「1%地域づくり活動交付金制度」は、市民の皆さんが計画・実施するまちづくり活動の一部経費を助成する制度です。交付金を利用したいと考えている人・団体向けに相談会を開催します。気軽に相談ください。

問い合わせ 地域支援課市民協働係(プラザきくる内☎35-0925、FAX35-0977)



▲誰でも気軽に講座に参加できるキクルデツクル

期間・日時 9月1日(木)～9月30日(金)午前9時～午後4時

※土日祝日は休み ※1日最大4組

会場 プラザきくる2階地域支援課窓口

相談内容 交付金の活用方法や申請書の書き方など

申込期限 期間中随時受付

申込方法 上記へ電話、FAX、またはメール(chiiki@city.kikugawa.shizuoka.jp)で申し込み(団体名、氏名、連絡先をお伝えください)※詳細は、市ホームページ(右記)をご覧ください。



交付金活用事例



▲様々な世代の人が交流する「菊cafe」



▲多くの人が訪れた田んぼアート鑑賞会



▲外国人との交流を深めたフェスタカイピラ

Info
4

あなたの気づきで守れる「いのち」があります

9月10日～16日は、自殺予防週間

心の病気は、誰もがかかる可能性があります。早期発見のためには、周囲の人の気づきがとても大切です。また、悩みを抱えている人は、周囲の人に悩みを打ち明けたり、専門家に相談したりする一歩を踏み出してみましょう。

問い合わせ 健康づくり課成人保健係(プラザけやき内☎37-1112)



あなたもゲートキーパーになりませんか

ゲートキーパーは、悩んでいる人の体調や行動の変化に気づき、声をかけて話を聴き、必要な支援につなげ、温かく寄り添いながら見守る人のこ

とです。身近な人の「SOS」を見逃さず声を掛けることが、自殺予防の第一歩です。勇気を出して声を掛けましょう。

こころの健康づくり講演会を開催します

ストレスが原因で何となく不調ということはありませんか。「ストレスとうつ病」は、誰もがかかる可能性があります。適切に対処すれば回復する可能性が高いです。自分や大切な人のこころが健康に保てるよう、うつ病の知識や対応のコツ、ストレスとの付き合い方などについて一緒に学び、気持ちのよい生活を送れるようにしましょう。

日時 9月18日(日) 午前9時～11時20分
(受付 午前8時30分～8時55分)

会場 プラザきくる3階 E301会議室

内容 講演会「ストレスとうつ病」
講師 静岡大学教育学部教授精神科医 鈴江毅氏
※ゲートキーパー研修も併せて行います。

申込期限 9月9日(金)

申込方法 健康づくり課へ直接または電話で申し込み



企業探訪 自慢の逸品ができるまで Vol.11

私たちのまち菊川のことをもっとくわしく！もっと大好きに！
市内の事業所が生んだ「菊川発！自慢の逸品」を紹介していきます。
今回は、日東工業株式会社菊川工場の自慢の逸品です。

問い合わせ 商工観光課産業振興係 ☎35-0936

日東工業株式会社 菊川工場



事業所概要

住 所：本社 愛知県長久手市
蟹原2201番地
菊川工場 西方3番地
従業員数：530人(菊川工場)



▲ホームページ

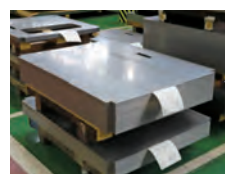


生活を支える 緑の下の力持ち

塗装担当
藤田 恭生さん(右)
分電盤組み立て担当
成瀬 悠貴さん(左)

1974年に操業を始めた菊川工場は、日東工業の中でも一番大きな工場です。

私たちの主要製品は、主に施設に設置される金属製キャビネットと分電盤です。これらは一見目立たない存在ですが、電気を安全・安心に使うためには無くてはならない製品で、緑の下の力持ちのように皆さんの生活を支えています。学校やお店、家の中など、意外と身近にあるかもしれません。ぜひ探してみてください。



薄い1枚の鉄板から自慢の逸品が出来上がります。



自動化が進んでいます

1 鉄板を切って曲げ、溶接して、キャビネットの形を作っていきます。

2 種類の違う塗料を使い「下塗り」と「上塗り」で塗装し、焼き付けて、乾燥させます。



吊り下げて塗装していきます。

最後に、資格を持った最終検査員が、しっかりと検査を行います。



3 ハンドルや蝶番などの部品を付けて、キャビネットを完成させます。

4 キャビネットヘブレーカーなどの部品を付け、配線します。



手作業で組み立てます



分電盤



工場や学校、事業所に設置され、皆さんの生活を支えています。



年長児さん全員集合 No.142

元気いっぱい、菊川の年長児さんを紹介します

※写真右上より、年長児さんの笑顔あふれる動画をご覧ください。



横地保育園 ふじ組



菊川保育園 つき組

菊川市の魅力あふれる情報はこちらから▼



HP



Facebook



Instagram



Twitter



LINE



YouTube

※市の魅力発信に関わる情報提供を随時募集しています。左記連絡先まで情報をお寄せください。